

令和7年度 児童朝会 講話

■令和8年 3月2日 No.27「ことば2」

おはようございます。3月になりました。少し暖かくなってきましたので、久しぶりに講堂で児童朝会を行います。

まずは「いいところみつけ」からです。2週間ありましたので、みなさんのいいところ、たくさんみましたよ。①つながって学ぶのは本当に上手ですね。この間もよその学校の先生が、見に来られてこのことに感心されていました。3年生の音楽の授業の曲のアレンジ、1年生のスイミーのグループ作製などなど、校長先生も驚くような良い授業がたくさんありました。みなさんよくがんばっています！②パッキン清掃もいいですね。教室の床をぞうきんでいたり、すのこの下をはいてくれたり、下駄箱の上、大変汚れやすいのですが、一生懸命ふいてくれているお友だちもいました。また、トイレのスリッパをきれいに並べているお友だちにも出会いましたよ。③図書委員さんの絵本の読み聞かせも良かったですね。④6年生を送る会、本当に感動しました。それに向けての練習や準備もみなさんががんばっていましたし、本番はゲームで楽しんだり、歌や合奏で大変盛り上がりました。

先週のお題「人間が、はじめてしゃべった言葉ってなんだと思いますか？」について、たくさんの回答をいただき、ありがとうございました。このことについては、来週くわしく触れますね。

さて、そもそも、むかしの人類ってどんな姿をしていたか知っていますか？みなさんのお父さん、お母さん、その前にはおじいさん、おばあさんがいて、さらにその前にはひいおじいさん、ひいおばあさんがいて…こんなふうに歴史をさかのぼっていきますと、人類の最初ってどんな姿をしていたのでしょうか？

おサルさんみたいな姿でしょうか？確かに大昔の人類は、ゴリラなどの「類人猿」から進化してきたそうです。では、動物園のサルやゴリラをみて

いたら、「あ、人間がうまれた」ってなるのでしょうか？ならないですよ。ゴリラからはゴリラが、サルからはサルがうまれます。では人類の祖先は何だったのでしょうか？

秘密①人類の進化は、ものすごく長い時間がかかっています。だから動物園で見張っていても、サルから人間がうまれるところは見ることができません。秘密②人類はサル、ゴリラから直接進化していないのです。どうやら人類とサルの共通の祖先がいたそうで、そこからサルやゴリラ、そして人類が進化してきました。だから、人類の祖先をたどっても、サルやゴリラにはならないのです。

ただ、一般的にはサルから進化したような図がありますが、その方がわかりやすいのでそうしているのです。ちなみに、それぞれの段階に名前がついています。700万年前、はじめて人類となったのが「猿人」、次に200万年前の「原人」、そして50万年前の「旧人」20万年前から「新人」とつながります。700万年前の初めての猿人は「サヘラントロプス・チャデンシス」という名前がついています。そして450万年前には「ラミダス猿人」という人がいたのですが、今日は大宮西小につれてきましたよ。

ラミダス猿人のラミーさんです。では自己紹介をお願いします。「私はラミダス猿人のラミーです。今日はみなさんと会えてとてもうれしいよ。」もし生きていたら何歳ですか？「440万歳だよ」どんな暮らしをしていますか？「こんな感じで、家もないし、服も着てないよ。もちろん学校もないよ。」どんな食べ物が好きですか？「果物のバナナやオレンジが好きだなあ。葉っぱや木の実、虫も食べるよ。でも、お米やお肉、お魚は食べないなあ」どこで生まれたのですか？「アフリカのエチオピアというところだよ。」失礼ですがおサルさんに似ていると言われません



か？「よく言われるよ。でもおれたちはサルじゃない。前かがみになっているけど、後ろ足だけであるけるよ。」後ろ足だけで歩くことで困ったことはありませんか？「そりゃあ、バランスが悪いから走るスピードは遅くなったよ」じゃあ、なんで後ろ足だけで歩くことにしたのですか？「おれたちはライオンのように強くはない。だからより早く敵を見つけないと命が危ない。じゃあどうする。後ろ足で立ち上がった方が遠くまで見えないか。」
「そして何と言っても、後ろ足だけで立つと、とてもいいことがあったんだ。これを今週のお題とするけど、みんなはわかるかなあ？」

今日も最後まで静かに話をきいていただき、ありがとうございました。